

ばいばい

もあもあ
くん



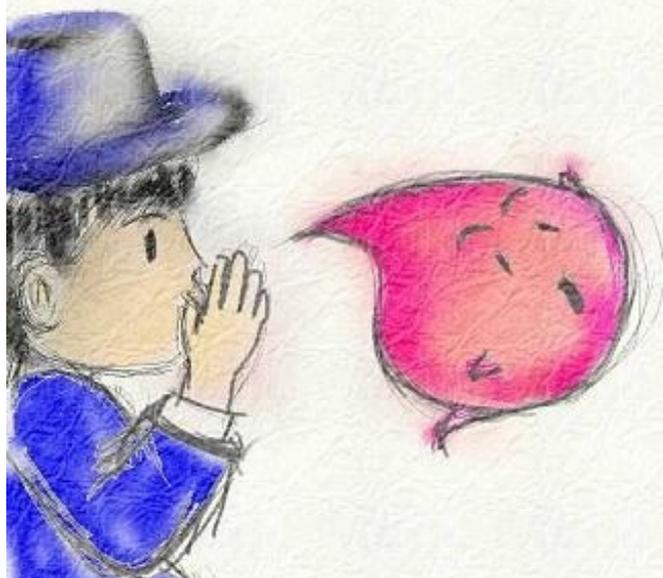




だからほくはひとりでいえをでた
ほくはひとりだって
さみしくなんかいいよ



だって ほくには
もあもあくん がついているから
いつだって
はあっ ってやれば あらわれる



もあもあくん は ほくに
いろいろなことをおしえてくれたんだ
そらのとびかたとか…



わんわん や にゃんにゃん
との おしゃべりのしかた とか…





あんまり たのしかったから
ほくは じかんが たつのも
わすれてしまった



もあもあくんと
ずっと いっしょに
いたいとおもった



でもあるとき
もあもあくんと
そらで
おいかけっこを
していたら
ママがみえた

ほくを きらい と いったときの
ママとはちがって
すごくないてた
ほくが どうしたらいいか
わからなくなっていると
もあもあくん がいった



おまえなんか きらいだ！

もあもあくん は
なきながら そういうと

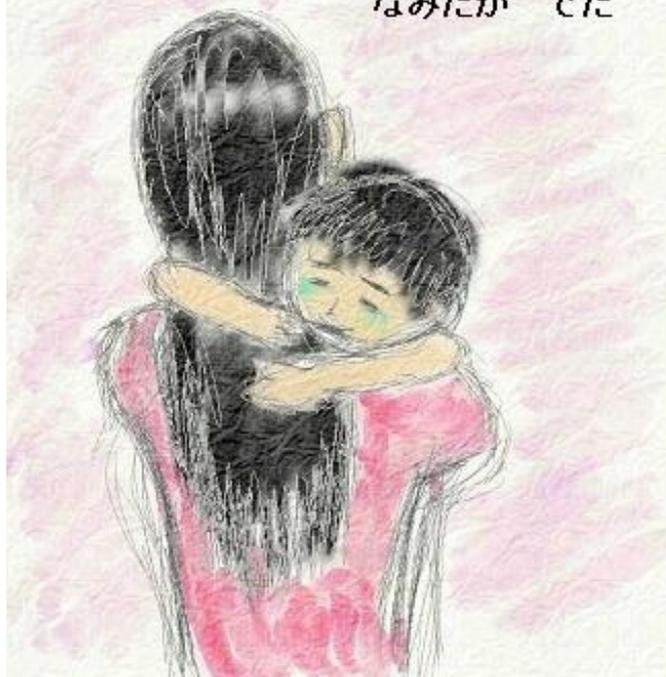


さびしそうに
わらって

すごい
いきおいで
どこかへ
とんで
行って
しまった



ママは ほくをだきとめると
ぎゅうっとだきしめて
ほくのなまえを なんどもよんで
よかった っていってないた
ほくは なんだか あったかい
きもちになって
なみだが であ



それから どんなに
はあって やっても
もあもあくん は
やってきて くれなくなった



ばいばい、もあもあくん



作・絵 人刀 -hitokatana-

<http://ameblo.jp/yunkims/>

2010 All Rights Reserved.

